



南の丘学園高南小学校だより

こうなん

花咲く高南っ子
令和6年度 第3号
R6・6・26

<南の丘学園幼小中一貫教育目標> 「夢に向かい 自分らしさを生かして ともに輝く子」の育成
<学校経営目標> 笑顔の花咲く高南小

交通安全リーダーと語る会

6月17日に「交通安全リーダーと語る会」を行いました。6年生とPTA地域安全委員・スクールガードリーダー・袋井警察署員・交通安全協会指導員とで、安全な登下校について協議しました。地区別のグループに分かれ、各地区の危険箇所を地図で確認したり、困っていることを出し合って解決策を考えたりしました。

話し合いの記録より（抜粋）

- ①安全な登下校のために（困っていること）
 - ・集合時刻に間に合わない子がいる。
 - ・集合場所で遊んでいて出発が遅くなる。
 - ・しっかり並んで登校できない。（おしゃべり、石蹴り、歩く速さ、広がり等）
 - ・信号機の所で他地区のグループと重なり、つまる。（渡るときに譲り合っている。）
- ②各地区の危険箇所
 - ・歩道がない場所（南町・神長南）
 - ・横断歩道がない場所（砂本町・菩提）
 - ・信号機のない横断歩道（清水町・宝野）
 - ・交差点（マックスバリュ・セブンイレブン・学校前）
- ③PTA地域安全委員から、気付いたことや御意見
 - ・危険箇所について、どの学年でも共通に理解してほしい。
 - ・自分の地区のみならず、他地区との兼ね合いも大事。
 - ・班の人数が多くてまとまらないので、減らした方が良い。
 - ・交差点に何班か同時に着いたとき、渡る順番を決めてほしい。
 - ・低学年で遊んでしまう子は、高学年とペアにする。



今後、この会で協議した内容は、7月の通学区会で他学年児童と共有し、より安全な登下校となるようにしていきます。また、危険箇所については、必要に応じてPTA地域安全委員から、各自治会等でも共有していただくようお願いしました。学校・保護者・地域が一体となって、かけがえのない子供たちの命を守っていきましょう。



第1回高築の会（学校運営協議会）開催

5月30日に、第1回高築の会（学校運営協議会）を開催しました。高築の会は、地域住民及び保護者等と学校が一体となって学校運営の改善や児童の健全育成に取り組むことを目的とし、年間3回の実施を予定しています。委員は、高南・豊沢自治会連合会長、高南・豊沢コミュニティセンター長、放課後子ども教室コーディネーター、放課後児童クラブ代表、どろんこ教室実行委員長、PTA会長・母親代表、高南小学校長の10名です。

今回は、学校の現状把握と本年度の重点課題について確認するとともに、「グランドデザインの実現につながるコミュニティ・スクールと協働活動」について協議しました。委員の皆さんからは、以下のような御意見をいただきました。

- 学校から、どんな支援が必要か発信をしてくれるよい。
- 昼休みに遊べる企画を持ち込めるのか。
- 鍵盤ハーモニカの練習などもよいのではないか。
- 幼稚園を通して、ボランティアの募集をしたらどうか。
- ボランティアの具体的な内容が分かると、登録できるのではないか。
- 学校の敷居が高い。門が閉まっていて、気楽に入れない。
- 登録した人や地域の人がつける目印（バッジ等）があるとよい。
- 高南小に地域の居場所を作ろう。
- 子供たちに居場所があるか、確認しにくい。分かりやすい形で把握することを考えたい。

本年度、高南小学校の1階に「交流教室」を設置しました。校内はもちろん、中学生や園児等との交流時に活用しています。今後、この「交流教室」を地域の居場所としても有効活用できるよう、学校運営協議会でさらに検討を進めていきます。できるだけ多くの方々に学校へ足を運んでいただけるような環境と仕組みを作っていきたいと考えています。

保護者や地域の皆様、多くの大人が子供たちに関わってくださることにより、子供たちの無限の可能性が広がります。地域の教育資源を学校運営に生かし、よりよい学校づくりを進めていきたいと思えます。



不審者への対応について

袋井市内において、不審者情報が多発しています。子供たちの安全を守るため、不審者に遭遇した際には、まず警察へ連絡をしてください。その後、学校へもお知らせいただくと幸いです。

<電話番号>

袋井警察署：41-0110 中央交番：42-3700

